

弘前大学教育学部研究紀要

ク ロ ス ロ ー ド

第 25 号 (通巻第 65 号)

CROSSROADS

Journal for Educational Research
Published by the Faculty of Education
Hirosaki University

No. 25 (Old Series 65)

March 2021

2021 年 3 月

弘 前 大 学 教 育 学 部

Hirosaki, Japan

目 次

研究論文

- 藁であそぼう
—自然素材をつかった幼児教育と表現の芽生え— …………… 富 田 晃, 他 (1)
- ワラボーであそぼう
—自然素材をつかった幼児教育と表現活動— …………… 富 田 晃, 他 (9)
- 「ゴール型」バスケットボール授業の現状について …………… 益 川 満 治, 他 (19)
- 地域－日本－世界をつなぐ歴史学習
—世界史の中の「民次郎一揆」— …………… 篠 塚 明 彦 (25)
- 「総合的な探究の時間」の推進要因に関する一考察
—青森県の高専におけるアンケート調査の結果から— …… 大 瀬 幸 治 (35)
- 高等学校における簡易な光学実験の実践 …………… 櫻 田 安 志 (47)
- 弘前大学全学教職科目での「総合的な学習の時間の指導法」(2020年度)
初年度実践の覚書 …………… 宮 崎 充 治 (55)
- 各教科の学びを深めプログラミング的思考を育てる
カリキュラム・マネジメント …………… 八 嶋 孝 幸 (63)
- 自閉症スペクトラム障害児が示す不適切行動に対する
自己評価を中心とした指導 …………… 手 塚 公志朗, 他 (71)
- 発達障害のある小2男児の事例におけるアプリケーションを用いた
歯磨き行動の自己管理スキル支援 …………… 佐 藤 珠 美, 他 (79)
- 障害児の交流をねらいとしたフライングディスク大会の
オンライン化の可能性と問題点 …………… 中 嶋 実 樹, 他 (85)

記 録

- 教育実践協同研究推進委員会活動記録 …………… (93)
- 研究会活動記録 …………… (97)
- 実践協同研究通信 …………… (101)

弘前大学教育学部研究紀要クロスロード刊行および投稿規定について

弘前大学教育学部教育実践協同研究推進委員会

投 稿 規 定

1. 本誌には教育実践に関する研究論文並びに報告、紹介などを掲載する。
2. 発行は原則として毎年3月の年1回とし、A4判約150ページとする。
3. 原稿募集の時期は10月とし、締め切りは概ね1月末とする。
4. 論文の著者には本学部または附属学校園の教員が含まれていなければならない。
5. 原稿は、別に定める執筆要領に従って作成するものとする。
6. 論文等は、原則として、図表（写真、楽譜などを含む）を含めて、1編につき刷り上がりで10ページ以内とする。
7. 掲載順序など編集に関することは、本委員会が決定する。なお、論文等に関して疑義などが生じた場合、本委員会は著者と協議し、必要があれば著者に修正を求めることがある。
8. 校正は原則として著者が行い、3校までとする。校正は印刷上の誤りの訂正のみとし、文章や図表の差し換え、追加などは認めない。
9. 超過ページ、カラー図表などの印刷について、特に費用を要するものはその著者の負担とすることがある。
10. 刊行経費が予算を超過した場合、超過分を著者の按分負担とする。
11. 別刷を希望する場合は投稿の際に必要な部数を申し出る。料金は別に定め、経費は著者が負担する。
12. 以上の年1回の定期発刊の他、特集号を発行することがある。特集号は、拡大編集委員会を組織し、企画および編集にあたるものとする。
13. 本誌に掲載された論文の著作権は当該論文の著者に帰属する。ただし、論文は「弘前大学学術情報リポジトリ」に掲載して公開するものとする。
この規定は、2020年10月1日から施行する。

執 筆 要 領

1. 提出原稿には、表紙、要旨、本文及び引用・参考文献が揃っていないといけない。
2. 表紙には、論文等の表題、著者名及び所属を和英両語で記載する。なお、英語にかえて、他の汎用性の高い言語で記載してもよい。
3. 要旨は本文の前に入れ、和文の場合は400字以内、欧文の場合は120語以内とする。
4. 原稿は、原則として、A4判の縦置き横書きとしワープロを使用して作成する。和文の場合は文字10.5ポイント、1ページあたり48字46行、上下、左右の余白は20mmとする。欧文の場合も1ページ46行を原則とする。原稿は図表を組み入れたPDFファイルと編集可能な電子ファイル（Word、一太郎など）の両方を提出する。メディアと提出方法は編集担当者が別に定める。
5. 文献の引用は、原則として本文中の該当箇所の右肩に片括弧付き番号をつけて表示し、出典は本文末尾に一括して記載する。その際、雑誌の場合は著者名、論文等の表題、雑誌名、巻号、ページ、発行年を、単行本の場合は著者名、書名、出版社、ページ、発行年を記載する。
6. 原稿の提出に際しては規定の「投稿申込書」を電子ファイルで添付する。

編集

教育実践協同研究推進委員会

広報・情報発信班

蒔田 純（教育学部） 代表

松山 祐子（附属幼稚園）

菊地 和恵（附属小学校）

藤元 公徳（附属中学校）

加賀谷 紀（附属特別支援学校）

弘前大学教育学部研究紀要

ク ロ ス ロ ー ド

第 25 号（通巻第65号）

（2021年 3 月）

令和 3 年 3 月16日印刷

令和 3 年 3 月23日発行

編集兼発行者

弘 前 大 学 教 育 学 部

弘前市文京町1番地

電話（0172）36-2111(代)

印刷所 やまと印刷株式会社

弘前市神田4丁目4の5

電話（0172）34-4111

CONTENTS

PAPERS

- Play with Rice Straw
—Early Childhood Education Using Natural Material
and Beginning of Art Expression—..... Akira TOMITA et al (1)
- Play with “Warabo”
—Early Childhood Education Using Natural Material
and Art Expression—..... Akira TOMITA et al (9)
- About the current situation
of the Goal-Type basketball class Mitsuharu MASUKAWA et al (19)
- History learning that connects Region, Japan and the World
: Positioning “The Tamijirou riot” in World history Akihiko SHINOZUKA (25)
- A Consideration about the Driving Factors to Promote
“Period for Inquiry-Based Cross-Disciplinary Study”
—From the results of a questionnaire survey of high schools
in Aomori Prefecture— Yukiharu OHSE (35)
- Practice of Optical Experiments
for High School Students Yasushi SAKURADA (47)
- The first annual report of “Guidance Methods for Integrated Studies”
on Teacher Training Course
in Hirosaki University..... Michiharu MIYAZAKI (55)
- Curriculum Management that Deepen the learning of each subject
and cultivate programming thinking Takayuki YASHIMA (63)
- A case of practice that mainly used self-evaluation
to reduce any inappropriate behaviors in a child
with autism spectrum disorders Koshiro TEZUKA et al (71)
- A case study on practicing self-management skills
of tooth brushing behavior using an application
for a second-grade elementary school student
with attention deficit hyperactivity disorder..... Megumi SATO et al (79)
- Possibilities and problems of on-line flying disc competition
for the interaction of children handicapped Miki NAKAJIMA et al (85)

RECORDS

..... (93)